

食の検定・食農2級第24回検定試験テーマ食材補助資料

■ 食農2級検定試験の概要について

食農2級は、全100問、四者択一・マークシート方式の検定試験です。
出題範囲は以下をご参照ください。合格点は、70点以上となります。

■ 「食の検定・食農2級公式テキストブック」より70問

○第1章……15問 ○第2章……18問 ○第3章……35問 ○第5章……2問

※一部変更する場合があります

■ 「日本の地域食材 2015年版」より30問

○ テーマ食材問題…30問

7品目：「米」、「じゃがいも」、「キャベツ」、「きのこ」、「トマト」、「柿」、「牛」

米

- ・ 米の全国産出額合計（平成25年度）
- ・ 米の産出額上位3都道府県（平成25年度）
- ・ 米の品種とその生産地（都道府県）
「あきさかり」「森のくまさん」「なすひかり」「彩のかがやき」
- ・ 白米と比べ、タンパク質、ビタミン、ミネラルが豊富に含まれる有色米の品種
- ・ 宮城県で誕生した和食に合うと代表的な品種、寿司職人からも評判

じゃがいも

- ・ じゃがいもの全国産出額合計（平成25年度）
- ・ じゃがいもの産出額上位3都道府県（平成25年度）
- ・ 長野県の御牧ヶ原台地の粘土質土壌で栽培されるじゃがいもで、他の産地にはないホクホクとした食感と独特なうまみをもち、肌が滑らかで白い品種
- ・ じゃがいもの品種とその生産地（都道府県）
「今金男しゃく」・「中津川いも」・「大正メイクイン」・「能登赤土馬鈴薯」

キャベツ

- ・ キャベツの産出額上位3都道府県（平成25年度）
- ・ キャベツの全国産出額（平成25年度）
- ・ 夏の冷涼さ、昼夜の温度差と高原特有の朝露を利用したやわらかくて甘味のあるキャベツ

きのこ

- ・長野県で昭和50年頃から施設栽培が普及したきのこの種類
- ・「厚いにもほどがある」というキャッチコピーの通り大型、肉厚で、無農薬栽培、地下水の定期的など安全・安心な生産に心がけている「八色しいたけ」の生産地
- ・全国に先駆け、昭和32年から夏出ししいたけ生産に取り組むなどが評価され、原木しいたけの特徴が出た味、品質の良さにより根強い人気があり、千葉県で生産される品種
- ・きのこの品種とその生産地（都道府県）
「あいべつきのこ」・「越前かんたけ」・「媛王」・「対馬どんこ」
- ・きのこの各品種の特徴
「昇竜まいたけ」・「つなんちゃん」・「香茸」・「くろあわびたけ」

トマト

- ・トマトの全国産出額合計（平成25年度）
- ・トマトの産出額第1位の都道府県（平成25年度）
- ・北海道沙流郡平取町の寒暖差を活かして栽培され、苦みがなく、すっきりとした甘みが特徴
アイヌ語で、「紳士・旦那・金持ち」などの意味をあらわす語が入ったトマトの品種
- ・福井県で「健康長寿ふくい」を代表して生産されビタミンCやリコピンが大玉に比べ2倍程度あり
高糖度のミディサイズのトマトの品種
- ・群馬県沼田市の山間地の冷涼を活かして栽培されたトマト、品質が高く一般公募で選ばれつけられた品種

柿

- ・柿の産出額上位3都道府県（平成25年度）
- ・柿の品種とその生産地（都道府県）
「おけさ柿」・「冶郎柿」・「花御所柿」・「太秋」
- ・岐阜県の「富有柿」の特徴

牛

- ・牛の産出額合計（平成25年度）
- ・全国一の和牛産地である鹿児島県県産の銘柄統一を図るための名称
- ・牛の品種とその生産地（都道府県）
「白老牛」・「常陸牛」・「能登牛」・「大和牛」
- ・差別化を図るために各品種に与える飼料の特徴
「秋田牛」・「足柄牛」・「松坂牛」・「広島牛」
- ・特徴のある飼料にちなんだ名前を持つ品種